

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

巻頭
Photo

高尾山のいきものたち

ヤマアカガエル (アカガエル科)



山を歩いていると時々出会う小さなカエル。体長は4～8cmで、体色は黒褐色から赤茶色と変化に富み、暗褐色などの斑紋があり、眼の後の鼓膜部分が黒い。丘陵地や山間部の森林や近くの池や湿地、水田などに生息する。

オタマジャクシから成体になるのは6月頃で、秋まで森林で昆虫やクモなどを食べて生活する。12～1月頃に冬眠し、2～3月頃に目覚め、天敵のヘビなどが活動していない真冬に水辺に集まって繁殖活動をする。雄はキャララと鳴いて雌を探し、雌は千個以上の卵を産む。繁殖が終わるとまた眠り、暖かくなった5月頃に再び活動を始める。このように季節の変化に合わせ、餌の多い森と繁殖する水辺に生まれ、命をつないでいる。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

公募イベント「つるかご編み」を開催！

毎年恒例の人気イベントです。
(11月30日) 16名【センター庁舎】



皆さんの力作



始めに編み方の手順を説明



皆さん上手に編んでいきます

11月期の森林教室



11月は、4校の実施となりました。

立川市立 第五小学校
(11月7日、8日) 101名【キャンプ場】



木の重さを感じてみる

西東京市立 向台小学校
(11月12日、14日) 150名【キャンプ場】



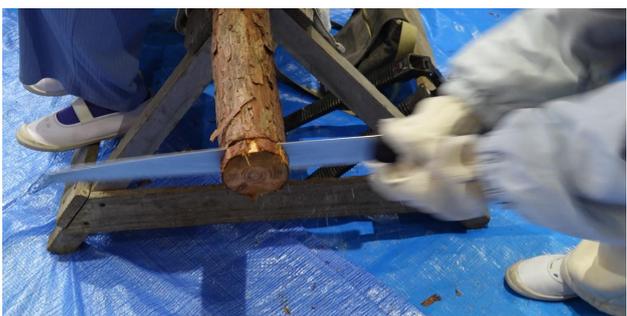
森林観察は探検みたいで楽しい！

板橋区立 上板橋第四小学校
(11月21日) 76名【キャンプ場】



森林とSDGsについて学ぶ

横浜市立 新田小学校
(11月29日) 97名【わくわくビレッジ】



上手に丸太切り

「令和6年度国有林野事業 業務研究発表会」に参加

11月14日(木)、林野庁にて「安全な森林環境教育を目指して～ボランティアと連携した取り組み事例から～」と題した発表を、当センター所長が行いました。



ボランティアと協力しながら取り組んでいる森林教室での安全対策について報告しました。
(全国レクリエーション協会会長賞を受賞)

センター1階展示室

林業や木材などについてわかりやすく展示しています。ぜひご利用ください。



Forest通信 NO.430

発行：林野庁関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail:ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>



国民の森林・国営林